

**平成29年度
介護サービス事業所調査の概要
[介護保険3施設]**

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、本市の介護保険3施設の稼働状況を把握することにより、介護保険3施設のサービス提供に着目した基盤整備に関する基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の対象及び客体

本市において、平成30年3月31日現在で次の介護保険3施設がサービスを提供しており、この施設の全数を調査客体とした。

サービス種別	事業所	回答数	回収率
介護老人福祉施設	14	14	100%
介護老人保健施設	9	9	100%
介護療養型医療施設	3	3	100%

3 調査の時期

平成30年3月31日

4 調査事項

各施設の次の数値について調査。

(1) 介護老人福祉施設

- ①年度末現在の居室類型別の定員、要介護度・日常生活自立度別の入所者数（うち鳥取市の介護保険被保険者数）
- ②年度末現在の居室類型別の居住費・食費の利用者負担段階別の入所者数
- ③年度末現在の定員超過数とその理由
- ④当該年度の入退所者数
- ⑤当該年度の居室類型別の短期入所生活介護の定員数、要介護度別の延べ利用者数

(2) 介護老人保健施設

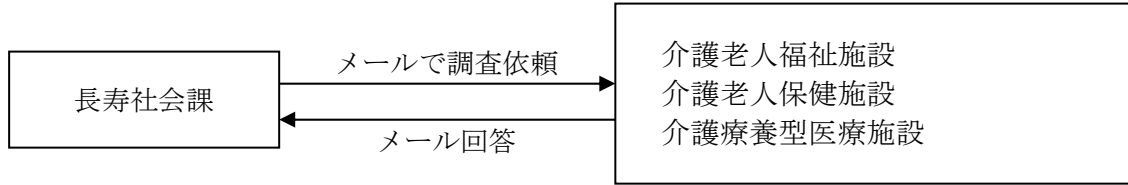
- ①年度末現在の居室類型別の定員、要介護度別、日常生活自立度別の入所者数（うち鳥取市の介護保険被保険者数）
- ②年度末現在の居室類型別の居住費・食費の利用者負担段階別の入所者数
- ③年度末現在の定員超過数とその理由
- ④当該年度の入退所者数
- ⑤当該年度の短期入所療養介護の要介護度別の延べ利用者数

(3) 介護療養型医療施設

- ①年度末現在の居室類型別の定員、要介護度別、日常生活自立度別の入所者数（うち鳥取市の介護保険被保険者数）
- ②年度末現在の居室類型別の居住費・食費の利用者負担段階別の入所者数
- ③年度末現在の定員超過とその理由
- ④当該年度の入退所者数
- ⑤当該年度の短期入所療養介護の要介護度別の延べ利用者数

5 調査の方法及び系統

施設の管理者が調査票に記入する方式とした。



6 調査の集計

結果の集計は、長寿社会課介護保険係で行った。

7 利用上の注意

- (1) この概要に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合がある。
- (2) 平成30年3月31日現在、一部ユニット型を分割して従来型、ユニット型それぞれで指定及び指定更新している施設であっても、この調査において施設数は1として集計している。

8 調査結果の概要

[高齢者居住施設全般]

(1) 経営主体別の施設数と構成割合

経営主体別の施設数と構成割合は次のとおりとなっている。(表1・2)

(表1) 経営主体別の事業所数

[単位：施設数]

平成30年3月31日現在

事業区分	総数	社会福祉法人	医療法人	協同組合
介護老人福祉施設	14	14	—	—
介護老人保健施設	9	3	5	1
介護療養型医療施設	3	—	3	—
計	26	17	8	1

(表2) 経営主体別事業所数の構成比

[単位：%]

平成30年3月31日現在

事業区分	総数	社会福祉法人	医療法人	協同組合
介護老人福祉施設	100.0	100.0	—	—
介護老人保健施設	100.0	33.3	55.6	11.1
介護療養型医療施設	100.0	—	100.0	—
全体	100.0	65.3	30.7	4.0

(2) 要介護度利用者数の構成割合

事業区別の要介護度別利用者の構成割合は下段の(表3)のとおりとなっている。

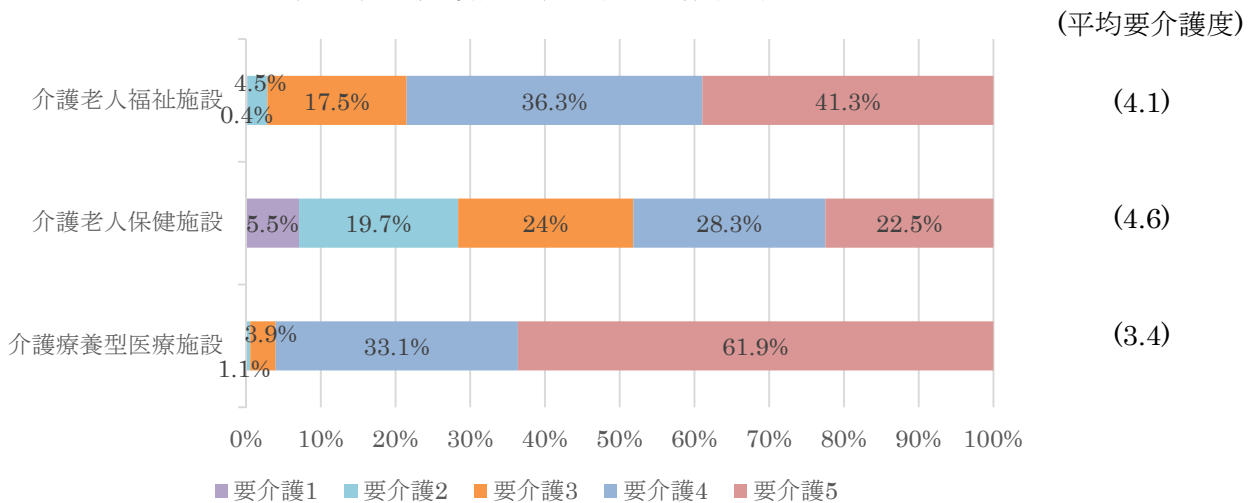
介護老人福祉施設は、要介護3から要介護5の利用で95.1%を占めており、要介護1から要介護2の利用も一定程度あるが、重度者を中心とした利用形態となっている。

介護老人保健施設は要介護3から要介護5の利用で74.8%を占めているが、他のサービスに比べて要介護1から要介護2の利用割合も高く、幅広く利用されている。

介護療養型医療施設は、要介護4から要介護5の利用で95.0%を占めており、重度者に特化した利用形態となっている。

また、平均要介護度は介護保険3施設全体で4.0(うち介護老人福祉施設4.1、介護老人保健施設4.6、介護療養型医療施設3.4)となっている。

(表3) 要介護度別利用者の構成割合



(平成30年3月31日現在)

※介護保険3施設全体の平均要介護度4.0

[サービス別の概要]

(1) 介護老人福祉施設

(※数値は年度末現在のもの)

【事業所数、定員等】

- 本市の介護老人福祉施設は、全体で14施設がサービスを提供している。
- 全14施設中13施設が短期入所生活介護を併設しており、床数は全体で157床（1施設あたり最小0床～最大40床）となっている。
- 14施設中9施設が短期入所生活介護（空床利用型）の指定を受けている。
- 入所定員は、14施設全体で1,046人（1施設当たり定員最小30人～最大116人）となっている。
- 入所者は、全体の入所定員1,046人に対して入所者1,020人となっている。
- 施設全体の稼働率は、97.5%（1施設当たり最小90.7%～最大100%）となっている。

【要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度】

- 全施設の要介護度別の入所者は下段の（表4）のとおりとなっている。このうち要介護3から要介護5の利用は、全入所者1,020人中990人（97.1%）となっており、利用の中心である一方、要介護1から要介護2の軽度者も一定数入所している。
- 全入所者1,020人のうち鳥取市の介護保険被保険者は928人であり、鳥取市被保険者利用率は91.0%（82.4%～100%）となっている。

（表4）要介護度別の入所者数

区分	要介護					その他	計
	1	2	3	4	5		
入所者	2	27	191	401	398	1	1020
構成比	0%	3%	19%	39%	39%	0%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

- 「要介護1～2」かつ「認知症高齢者の日常生活自立度がなし～Ⅰ」の入所者は全体で4人となっており、入所の理由は、4人全てが「やむを得ない事情により、特養以外での生活が著しく困難な事情があるため」となっている。

- 認知症高齢者の日常生活自立度別の入所者は下段の（表 5）のとおりとなっている。このうちⅡa からMまでの入所者は、要介護認定者 1,020 人中 972 人（95.3%）を占めており、約 9 割の入所者が認知症により第三者の支援を必要としている。

（表 5）日常生活自立度別の入所者数

【全施設】

（単位：人）

区分	なし	I	II		III		IV	M	計
			a	b	a	b			
入所者	15	32	41	164	305	159	258	46	1020
構成比	1%	3%	4%	16%	30%	16%	25%	5%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

- 「要介護度」と「認知症高齢者の日常生活自立度」でクロス集計（表 6）すると、入所者の主な状態像は「要支援 3～要介護 5」かつ「自立度Ⅱb～Ⅳ」の領域に分布している。

鳥取市内の介護老人福祉施設入所者の「日常生活自立度」と「要介護度」

区分	認知症高齢者の日常生活自立度		要介護							計
	判定基準	見られる症状・行動の例	1	2	3	4	5	その他		
なし			0人	0人	5人	6人	4人	0人	15人	
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭及び社会的にほぼ自立している。		0人	1人	15人	13人	3人	0人	32人	
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多少見られるも、誰かが注意していれば自立でき									
a	家庭外で上記IIの状態が見られる。	たびたび道に迷うとか、買い物や事務、金銭管理などそれぞれでできなくなったことなどにミスが目立つ等	0人	1人	11人	19人	10人	0人	41人	
b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との対応などひとりで留守番ができない等	2人	13人	54人	69人	26人	0人	164人	
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。									
a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便・排尿が上手にできな い・時間がかかる、やたらに物を口に入れ る、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・ 奇声を上げる、火の不始末、不潔行為、性 的異常行為等	0人	11人	63人	145人	86人	0人	305人	
b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる	ランクIII aに同じ	0人	1人	31人	69人	58人	0人	159人	
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ	0人	0人	11人	71人	175人	1人	258人	
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神 症状や精神症状に起因する問題行動が継続 する状態等	0人	0人	0人	11人	35人	0人	46人	
		計	2人	27人	190人	403人	397人	1人	1,020人	

「要介護3～5」・「自立度II b～IV」が本市所在の事業所における利用者の中心的な状態像。

【備考】
 1 上記は平成30年度に本市が実施した介護サービス事業所調査の集計結果
 2 調査時点：平成30年3月31日現在
 3 回答数：14事業所／14事業所（回答率100%）
 4 「その他」には、平成30年3月31日現在で要介護認定を受けていない者（変更申請中の者など）

【利用者負担段階】

■入所者の利用者負担段階別の人数は、下段の(表7)のとおりとなっている。全入所者1,020人中749人が軽減を受けており、軽減率は73.4%となっている。

(表7) 利用者負担段階別の利用者数

【全施設】 (単位：人)

区分	1	2	3	軽減なし 4	計
利用者	35	242	472	271	1,020
構成比	3%	24%	46%	27%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

■入所者の居室類型別の人数は、下段の(表8)のとおりとなっており、利用者1,020人中480人(47.1%)が多床室を利用し、軽減を受けている。

(表8) 居室類型別の利用者数

【全施設】

(単位：人)

区分	利用者負担段階																計				
	従来型個室					多床室					ユニット型個室				ユニット型準個室						
	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者		1	2	3	軽減なし 4
利用者	37	1	11	15	10	480	28	115	237	100	484	5	112	215	152	19	1	4	5	9	1020
構成比	4%	0%	1%	2%	1%	47%	3%	11%	23%	10%	47%	0%	11%	21%	15%	2%	0%	0%	1%	1%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

【短期入所生活介護（併設型）の利用】

■短期入所生活介護（併設型）の月平均述べ利用者数は下段の(表9)のとおりとなっている。要介護3～5の利用は、3,561人中2,782人(78.1%)となっており、利用の中心である一方、要支援1から要介護2の軽度者も一定数利用している。

■短期入所生活介護（併設型）の稼働率は、75.6%（最小17.3%～最大100.7%）となっている。

(表 9) 要介護度別の短期入所生活介護（併設型）の述べ利用者数（平成 29 年度月平均）

【全施設】 (単位：人)

区分	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
利用者	6	58	168	547	1227	933	622	3561
構成比	0%	2%	5%	15%	34%	26%	18%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

【短期入所生活介護（空床利用型）の利用】

■短期入所生活介護（空床利用型）の月平均述べ利用者数は 65 人である。(表 10 参照)

(表 10) 要介護度別の短期入所生活介護（空床利用型）の述べ利用者数（平成 29 年度月平均）

【全施設】 (単位：人)

区分	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
利用者	1	1	10	14	22	1	16	65
構成比	2%	2%	15%	21%	34%	2%	24%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

【入退去の状況】

■入退所の状況は下段の(表 11)のとおりとなっている。

(表 11) 施設の入退所の状況

【全施設】 (単位：人)

定員 (A)	入退去 (月平均)		入退去割合 (①+②) × 0.5/ (A)
	入所 ①	退去 ②	
1,046	27	28	2.6%

【その他】

■日常生活圏域別の稼働率は下段の(表 12)のとおりとなっている。

■事業所別の意見は下段の(表 13)のとおりとなっている。

(表12) 日常生活圏域別の稼働率 [介護老人福祉施設] 1/2

計画区域			入所者の状況 [平成29年度(年度末現在)]											
計画区域	ブロック	地区公民館	事業所数 (年度末現在) (A)	定員 (A)	入所者 (B)	要介護						(B)のうち 鳥取市被保険者 (C)	鳥取市被保険者 利用率 (C)/(B)	稼働率 (B)/(A)
						1	2	3	4	5	その他			
A	中ノ郷	浜坂	1	50	49			5	14	30		41	83.7%	98.0%
		中ノ郷												
		計	1	50	49			5	14	30		41	83.7%	98.0%
	北	城北												
		久松												
		遷喬												
		計												
	西	醇風	1	30	30			1	14	15		28	93.3%	100.0%
		富桑												
		明德												
	計	1	30	30			1	14	15		28	93.3%	100.0%	
福部	福部													
	計													
	合計	2	80	79			6	28	45		69	87.3%	98.8%	
B	東	修立												
		稲葉山												
		岩倉												
		計												
	南	倉田												
		美保南												
		日進												
		計												
	桜ヶ丘	米里												
		津ノ井												
若葉台		1	86	86			2	15	28	41	74	86.0%	100.0%	
	計	1	86	86			2	15	28	41	74	86.0%	100.0%	
国府	宮下													
	大矛													
	成器													
	谷													
	あおば	1	70	70			17	32	21		65	92.9%	100.0%	
	計	1	70	70			17	32	21		65	92.9%	100.0%	
	合計	2	156	156			2	32	60	62	139	89.1%	100.0%	
C	江山	神戸												
		大和	1	82	80			4	14	33	29	74	92.5%	97.6%
		美穂												
		計	1	82	80			4	14	33	29	74	92.5%	97.6%
	高草	大正	2	130	128			3	28	49	47	107	83.6%	98.5%
		東郷												
		松保												
		豊実	1	116	114			3	13	51	47	109	95.6%	98.3%
	明治													
	計	3	246	242			6	41	100	94	216	89.3%	98.4%	
	合計	4	328	322			10	55	133	123	290	90.1%	98.2%	

(表 1 2) 日常生活圏域別の稼働率 [介護老人福祉施設] 2 / 2

計画区域			事業所数 (年度末 現在) (A)	入所者の状況 [平成29年度(年度末現在)]									(B) のうち鳥 取市被 保険者 (C)	鳥取市 被保険 者利用 率 (C)/ (B)	稼働率 (B)/ (A)
計画 区域	ブロック	地区公民館		定員 (A)	入所 者 (B)	要介護									
						1	2	3	4	5	その他				
D	湖東	千代水													
		末恒	2	170	162	1	5	32	67	57		154	95.1%	95.3%	
		湖山西	1	80	78		1	22	25	30		70	89.7%	97.5%	
		賀露													
		湖山													
		計	3	250	240	1	6	54	92	87		224	93.3%	96.0%	
	湖南	大郷(湖南)													
		吉岡(湖南)													
		計													
		合計	3	250	240	1	6	54	92	87		224	93.3%	96.0%	
E	河原	河原													
		国英	1	76	76	1	2	15	27	31		63	82.9%	100.0%	
		八上													
		西郷													
		散岐													
		計	1	76	76	1	2	15	27	31		63	82.9%	100.0%	
	用瀬	用瀬													
		大村													
		社													
		計													
佐治	佐治														
	計														
	合計	1	76	76	1	2	15	27	31		63	82.9%	100.0%		
F	気高	瑞穂													
		逢坂													
		酒津													
		宝木													
		浜村	1	70	69		3	12	33	21		65	94.2%	98.6%	
		計	1	70	69		3	12	33	21		65	94.2%	98.6%	
	鹿野	鹿野													
		勝谷													
		小鷲河													
		計													
	青谷	青谷													
		日置													
		日置谷	1	86	78		4	17	28	29		78	100.0%	90.7%	
		勝部													
中郷															
	計	1	86	78		4	17	28	29		78	100.0%	90.7%		
	合計	2	156	147		7	29	61	50		143	97.3%	94.2%		
	総計	14	1046	1020	2	27	191	401	398	1	928	91.0%	97.5%		

(表 1 3) 事業所別の意見 [介護老人福祉施設]

事業所名	内容
A 事業所	多床室及びユニット型施設を併設にて運営。入居希望に対し利用料金から、多床室への入居希望が半数を超える。国はユニット型の整備を重視していると理解しているが、地域の経済状況(所得)等を考慮すればユニット(10床)へのこだわりは如何なものかと考える。ユニット推進であれば、一定程度の低所得者に対して法人減免以外の補助または、施設によるユニット運営の裁量権を与えても良いのではないだろうか。今年に入ってある自治体では、ユニットの認可を抑制し従来型を進めている自治体もあるとの情報もあり、当施設でも開設当初12床(1ユニット)での認可から現在10床での運営となっているが、入居待ちのご利用者を考えれば、効率と実態を考慮した判断を望みたい。

(2) 介護老人保健施設

(※数値は年度末現在のもの)

【事業所数、定員等】

- 本市の介護老人保健施設は、全体で9施設がサービスを提供している。
- 入所定員は、9施設全体で821人(1施設当たり定員最小46床～最大110床)となっている。
- 入所者は、全体の入所定員821人に対して入所者747人となっており、稼働率は91.0%(1施設当たり最小86.0%～最大99.0%)となっている。

【要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度】

- 要介護度別の入所者は下段の(表14)のとおりとなっている。このうち要介護3から要介護5の利用は、全入所者747人中535人(71.6%)となっており、利用の中心である一方、要介護1から要介護2の軽度者も一定数入所している。
- 本市の介護保険被保険者は入所者747人中650人で、鳥取市被保険者利用率は87.0%(1施設当たり被保険者利用率最小74.7%～最大100%)となっている。

(表 1 4) 要介護度別の入所者数

【全施設】 (単位:人)

区分	要介護					その他	計
	1	2	3	4	5		
入所者	53	159	175	192	168	0	747
構成比	7%	21%	23%	26%	23%	0%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

- 認知症高齢者の日常生活自立度別の入所者は下段の(表15)のとおりとなっている。このうちⅡaからMまでの入所者は747人中680人(91.0%)を占めており、約9割の入所者が認知症により第三者の支援を必要としている。

(表 15) 日常生活自立度別の入所者数

【全施設】

(単位：人)

区分	なし	I	II		III		IV	M	計
			a	b	a	b			
入所者	20	47	53	156	269	70	118	14	747
構成比	3%	6%	7%	21%	36%	9%	16%	2%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

- 「要介護度」と「認知症高齢者の日常生活自立度」でクロス集計(表 16)すると、入所者の主な状態像は「要介護 2 から要介護 5」かつ「認知症高齢者の日常生活自立度 II a~IV」の領域に分布している。

(表16) 鳥取市内の介護老人保健施設入所者の「日常生活自立度」と「要介護度」

鳥取市内の介護老人保健施設入所者の「日常生活自立度」と「要介護度」

区分	認知症高齢者の日常生活自立度		要介護						計
	判定基準	見られる症状・行動の例	1	2	3	4	5	その他	
なし			1人	7人	4人	6人	2人	0人	20人
I		何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭及び社会的にほぼ自立している。	2人	20人	16人	9人	0人	0人	47人
II		日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多く見られても、誰かが注意していれば自立できる。							
a		家庭外で上記IIの状態が見られる。	3人	23人	9人	10人	8人	0人	53人
b		家庭内でも上記IIの状態が見られる。	29人	51人	37人	28人	11人	0人	156人
III		日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。							
a		日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	11人	50人	89人	72人	47人	0人	269人
b		夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。	0人	3人	10人	30人	27人	0人	70人
IV		日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	0人	5人	8人	35人	70人	0人	118人
M		著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	7人	0人	2人	2人	3人	0人	14人
		計	53人	159人	175人	192人	148人	0人	747人

「要介護2～5」・「自立度II a～IV」が本市所在の事業所における利用者の中心的状态像。

【備考】
 1 上記は平成30年度に本市が実施した介護サービス事業所調査の集計結果
 2 調査時点：平成30年3月31日現在
 3 回答数：9事業所/9事業所（回答率100%）
 4 「その他」には、平成30年3月31日現在で要介護認定を受けていない者（変更申請中の者など）

【利用者負担段階】

■入所者の利用者負担段階別の人数は、下段の（表17）のとおりとなっている。全入所者747人中435人が軽減を受けており、軽減率は58.2%となっている。

（表17）利用者負担段階別の利用者数
【全施設】（単位：人）

区分	1	2	3	軽減なし 4	計
利用者	23	129	283	312	747
構成比	3%	17%	38%	42%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

■入所者の居室類型別の人数は、下段の（表18）のとおりとなっており、利用者742人中577人（77.8%）が多床室を利用し、軽減を受けている。

（表18）居室類型別の利用者数

【全施設】（単位：人）

区分	利用者負担段階																計				
	従来型個室					多床室					ユニット型個室				ユニット型準個室						
	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者	1	2	3	軽減なし 4	利用者		1	2	3	軽減なし 4
利用者	117	1	26	44	46	564	22	94	214	234	64	0	9	25	30	2	0	0	0	2	747
構成比	16%	0%	3%	6%	6%	76%	3%	13%	29%	31%	9%	0%	1%	3%	4%	0%	0%	0%	0%	0%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

【短期入所生活介護（空床利用型）の利用】

■短期入所生活介護（空床利用型）の月平均述べ利用者数は下段の（表19）のとおりとなっている。このうち要介護2から要介護5の利用は、述べ利用者648人中592人（91.4%）となっており、利用の中心となっている。

（表19）要介護度別の短期入所生活介護（空床利用型）の月平均述べ利用者数
【全施設】 (単位：人)

区分	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
利用者	1	19	36	142	222	142	86	648
構成比	0%	3%	6%	22%	34%	22%	13%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

【入退去の状況】

■入退所の状況は下段の（表20）のとおりとなっている。

（表20）施設の入退所の状況
【全施設】 (単位：人)

定員 (A)	入退去 (月平均)		入退去割合 (①+②) × 0.5 / (A)
	入所 ①	退去 ②	
801	63	64	7.7%

【その他】

■日常生活圏域別の稼働率は下段の（表21）のとおりとなっている。

(表 2 1) 日常生活圏域別の稼働率 [介護老人保健施設] 1/2

計画区域			入所者の状況 [平成29年度(年度末現在)]											
計画区域	ブロック	地区公民館	事業所数(年度末現在)(A)	定員(A)	入所者(B)	要介護						(B)のうち鳥取市被保険者(C)	鳥取市被保険者利用率(C)/(B)	稼働率(B)/(A)
						1	2	3	4	5	その他			
A	中ノ郷	浜坂	1	100	86	5	16	25	25	15		72	83.7%	86.0%
		中ノ郷												
		計	1	100	86	5	16	25	25	15		72	83.7%	86.0%
	北	城北												
		久松 遷喬												
		計												
	西	醇風												
		富桑 明德												
		計												
	福部	福部												
	計													
	合計	1	100	86	5	16	25	25	15		72	83.7%	86.0%	
B	東	修立												
		稲葉山 岩倉												
		計												
	南	倉田												
		美保南	1	100	91	7	28	28	15	13		68	74.7%	91.0%
		日進 美保												
		計	1	100	91	7	28	28	15	13		68	74.7%	91.0%
	桜ヶ丘	米里												
		津ノ井 若葉台 面影												
		計												
国府	宮下													
	大矛 成器 谷													
	あおば	1	100	99	11	19	24	30	15		95	96.0%	99.0%	
	計	1	100	99	11	19	24	30	15		95	96.0%	99.0%	
	合計	2	200	190	18	47	52	45	28		163	85.8%	95.0%	
C	江山	神戸												
		大和 美穂												
		計												
	高草	大正	2	197	179	10	32	33	45	59		154	86.0%	90.9%
		東郷												
		松保 豊実 明治												
		計	2	197	179	10	32	33	45	59		154	86.0%	90.9%
	合計	2	197	179	10	32	33	45	59		154	86.0%	90.9%	

(表 2 1) 日常生活圏域別の稼働率 [介護老人保健施設] 2 / 2

計画区域			入所者の状況 [平成29年度(年度末現在)]												
計画区域	ブロック	地区公民館	事業所数 (年度末現在) (A)	定員 (A)	入所者 (B)	要介護						(B)のうち鳥取市被保険者 (C)	鳥取市被保険者利用率 (C)/(B)	稼働率 (B)/(A)	
						1	2	3	4	5	その他				
D	湖東	千代水													
		末恒	1	110	96	13	16	15	32	20		81	84.4%	87.3%	
		湖山西													
		賀露													
		湖山													
	計	1	110	96	13	16	15	32	20		81	84.4%	87.3%		
湖南	大郷(湖南)														
	吉岡(湖南)														
	計														
合計			1	110	96	13	16	15	32	20		81	84.4%	87.3%	
E	河原	河原	1	68	65	1	16	17	16	15		51	78.5%	95.6%	
		国英													
		八上													
		西郷													
		散岐													
	計	1	68	65	1	16	17	16	15		51	78.5%	95.6%		
	用瀬	用瀬													
		大村社													
佐治	佐治														
	計														
合計			1	68	65	1	16	17	16	15		51	78.5%	95.6%	
F	気高	瑞穂													
		逢坂													
		酒津													
		宝木													
		浜村													
	計														
	鹿野	鹿野	2	146	131	6	32	33	29	31		129	98.5%	89.7%	
		勝谷													
		小鷺河													
	計	2	146	131	6	32	33	29	31		129	98.5%	89.7%		
	青谷	青谷													
日置															
日置谷															
勝部															
中郷															
計															
合計			2	146	131	6	32	33	29	31		129	98.5%	89.7%	
総計			9	821	747	53	159	175	192	168		650	87.0%	91.0%	

(3) 介護療養型医療施設

(※数値は年度末現在のもの)

【事業所数、定員等】

- 本市の介護療養型医療施設は、全体で3施設がサービスを提供している。
- 入所定員は全体で185人（1施設当たり最小26床～最大120床）となっている。
- 入所者は、全体の入所定員185人に対して入所者176人となっており、稼働率は95.1%（1施設当たり最小92.5%～最大100%）となっている。

【要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度】

- 要介護度別の入所者は下段の（表22）のとおりとなっている。このうち要介護4～5の入所者が176人中175人（99.4%）を占めており、利用の中心となっている。
- 本市の介護保険被保険者は176人中134人で、被保険者利用率は76.1%（53.8%～82.1%）となっている。

（表22）要介護度別の入所者数

【全施設】 (単位：人)

区分	要介護					その他	計
	1	2	3	4	5		
入所者	0	1	6	57	112	0	176
構成比	0%	1%	3%	32%	64%	0%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。
 その他は、要介護認定を変更申請中等の者。

- 認知症高齢者の日常生活自立度別の入所者は下段の（表23）のとおりとなっている。このうちⅡaからMまでの入所者は176人中174人（98.9%）を占めており、約9割の入所者が認知症により第三者の支援を必要としている。

（表23）日常生活自立度別の入所者数

【全施設】 (単位：人)

区分	なし	I	Ⅱ		Ⅲ		IV	M	計
			a	b	a	b			
入所者	0	2	2	8	27	14	83	40	176
構成比	0%	1%	1%	5%	15%	8%	47%	23%	100%

（備考）上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

■ 「要介護度」と「認知症高齢者の日常生活自立度」でクロス集計（表24）すると、入所者の主な状態像は「要介護4から5」かつ「認知症高齢者の日常生活自立度Ⅲa～M」の領域に分布している。

（表24）鳥取市内の介護療養型医療施設入所者の「日常生活自立度」と「要介護度」

鳥取市内の介護療養型医療施設入所者の「日常生活自立度」と「要介護度」

区分	認知症高齢者の日常生活自立度		要介護							計
	判定基準	見られる症状・行動の例	1	2	3	4	5	その他		
なし			0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
I		何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭及び社会的にほぼ自立している。	0人	0人	人	0人	2人	0人	2人	
II		日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多く見られても、誰かが注意していれば自立できる。								
	a	家庭外で上記IIの状態が見られる。	0人	0人	0人	1人	1人	0人	2人	
b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	0人	1人	3人	1人	3人	0人	8人		
III		日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。								
	a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	0人	0人	2人	10人	15人	0人	27人	
b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。		0人	0人	1人	8人	6人	15人		
IV		日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	0人	0人	人	25人	57人	0人	82人	
	M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	0人	0人	0人	12人	28人	0人	40人	
		計	0人	1人	6人	57人	112人	0人	176人	

「要介護4～5」・「自立度Ⅲa～M」が本市所在の事業所における利用者の中心的状态像。

【備考】

- 1 上記は平成30年度に本市が実施した介護サービス事業所調査の集計結果
- 2 調査時点：平成30年3月31日現在
- 3 回答数：3事業所/3事業所（回答率100%）
- 4 「その他」には、平成30年3月31日現在で要介護認定を受けていない者（変更申請中の者など）

【利用者負担段階】

■入所者の利用者負担段階別の人数は、下段の（表 2 5）のとおりとなっている。全入所者 176 人中 101 人が軽減を受けており、軽減率は 57.4%となっている。

（表 2 5）利用者負担段階別の利用者数
【全施設】 (単位：人)

区分	1	2	3	軽減 なし 4	計
入所者	5	27	69	75	176
構成比	3%	15%	39%	43%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

■入所者の居室類型別の人数は、下段の（表 2 6）のとおりとなっており、利用者 176 人中 158 人 (89.8%) が多床室を利用し、軽減を受けている。

（表 2 6）居室類型別の利用者数

【全施設】

(単位：人)

区分	利用者負担段階																計					
	従来型個室					多床室					ユニット型個室				ユニット型準個室							
	利用者	1	2	3	軽減 なし 4	利用者	1	2	3	軽減 なし 4	利用者	1	2	3	軽減 なし 4	利用者		1	2	3	軽減 なし 4	
利用者	18	0	3	5	10	158	5	24	64	65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	176
構成比	10%	0%	2%	3%	5%	90%	3%	14%	36%	37%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%

(備考) 上記の表は構成割合の多いものを赤太字で表示している。

【短期入所生活介護（空床利用型）の利用】

■短期入所生活介護（空床利用型）の月平均述べ利用者数は、下段の（表27）のとおりとなっている。

（表27）要介護度別の短期入所生活介護（空床利用型）の月平均述べ利用者数
【全施設】 (単位：人)

区分	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
入所者	0	0	0	0	1	0	0	1
構成比	0%	0%	0%	0%	100%	0%	0%	100%

【入退去の状況】

■入退所の状況は下段の（表28）のとおりとなっている。

（表28）施設の入退所の状況
【全施設】 (単位：人)

定員 (A)	入退去（月平均）		入退去割合 (①+②) × 0.5/ (A)
	入所 ①	退去 ②	
185	10	12	5.9%

【その他】

■日常生活圏域別の稼働率は下段の（表29）のとおりとなっている。

(表 29) 日常生活圏域別の稼働率 [介護療養型医療施設] 1 / 2

計画区域			入所者の状況 [平成29年度(年度末現在)]												
計画区域	ブロック	地区 公民館	事業 所数 (年度 末 現在)	定員 (A)	入所者 (B)	要介護						(B)の うち鳥 取市被 保険者 (C)	鳥取市 被保険 者利用 率 (C)/ (B)	稼働率 (B)/ (A)	
						1	2	3	4	5	その他				
A	中ノ郷	浜坂													
		中ノ郷	1	120	111			2	34	75		88	79.3%	92.5%	
		計	1	120	111			2	34	75		88	79.3%	92.5%	
	北	城北													
		久松	1	26	26				12	14		14	53.8%	100.0%	
		遷喬													
		計	1	26	26				12	14		14	53.8%	100.0%	
	西	醇風													
		富桑													
		明德													
	計														
福部	福部														
	計														
	合計		2	146	137			2	46	89		102	74.5%	93.8%	
B	東	修立													
		稲葉山													
		岩倉													
		計													
	南	倉田													
		美保南	1	39	39		1	4	11	23		32	82.1%	100.0%	
		日進 美保													
		計	1	39	39		1	4	11	23		32	82.1%	100.0%	
	桜ヶ丘	米里													
		津ノ井													
若葉台															
	面影														
	計														
国府	宮下														
	大矛														
	成器														
	谷														
	あおば														
	計														
	合計		1	39	39		1	4	11	23		32	82.1%	100.0%	
C	江山	神戸													
		大和													
		美穂													
		計													
	高草	大正													
		東郷													
松保															
豊実															
	明治														
	計														
	合計														

(表 29) 日常生活圏域別の稼働率 [介護療養型医療施設] 2/2

計画区域			事業 所数 (年度 末 現在)	入所者の状況 [平成29年度(年度末現在)]										
計画 区域	ブロック	地区 公民 館		定員 (A)	入所者 (B)	要介護						(B)の うち鳥 取市被 保険者 (C)	鳥取市 被保険 者利用 率 (C)/ (B)	稼働率 (B)/ (A)
						1	2	3	4	5	その他			
D	湖東	千代水												
		末恒												
		湖山西												
		賀露												
	湖山													
		計												
湖南	大郷													
	吉岡													
		計												
		合計												
E	河原	河原												
		国英												
		八上												
		西郷												
	散岐													
			計											
用瀬	用瀬													
	大村 社													
		計												
佐治	佐治													
	計													
		合計												
F	気高	瑞穂												
		逢坂												
		酒津												
		宝木												
	浜村													
			計											
	鹿野	鹿野												
		勝谷												
		小鷲河												
			計											
青谷	青谷													
	日置													
	日置谷													
	勝部													
		中郷												
		計												
		合計												
総計			3	185	176	1	6	57	112	134	76.1%	95.1%		